

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	堺市シルバー人材センター運営補助				事業番号	011-080	
担当部署名	健康福祉局	局	長寿社会部	部	長寿支援課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4)高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現	
			有	取組の方向性	⑥高齢者の社会参加と生きがい創出の支援			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—
			無	取組	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—

2	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画【令和6（2024）～8（2026）年度】		
3	事業開始年度	昭和 56 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	老人福祉法 高齢者等の雇用の安定等に関する法律		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	公益社団法人 堺市シルバー人材センター	対象数	単位
			約276,000	人
7	事業の目的	公益社団法人堺市シルバー人材センターに係る経費の一部を補助することにより、当該団体の事業が円滑に実施され、高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図るほか、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会の形成に寄与することを目的とする。		
8	事業内容	公益社団法人堺市シルバー人材センターは、自らの生きがいの充実と社会参加を希望する高齢者が会員となり、自主的に運営する営利を目的としない団体で、臨時的かつ短期的、又はその他の軽易な業務を引き受け、会員の希望と適性等を考慮して会員に就業機会を提供し、会員が自主的な選択により就業するものである。 高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図り、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会の形成に寄与することを目的とし、事業に係る諸経費及び当該事業の運営に要する経費の補助を行っている。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	公益社団法人 堺市シルバー人材センター		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
	就業延人員（請負・派遣）	人		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値	478,400	443,600	439,200	421,600
			実績値	446,382	428,034		
			達成率	93%	96%		
	当該指標を選定した理由	堺市シルバー人材センターが作成した第5次シルバーフィールドプラン（令和7年度～11年度）による目標値から設定。					
		目標値の設定根拠・算出方法	シルバーフィールドプラン（中期計画）に基づく目標値で設定				
12	活動指標	単位		実績		目標	
	登録会員数	件		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	5,400	5,200	5,300	
			実績値	5,144	5,167		
			達成率	95%	99%		
	当該指標を選定した理由	堺市シルバー人材センターが作成した第5次シルバーフィールドプラン（令和7年度～11年度）による目標値から設定。					
		目標値の設定根拠・算出方法	シルバーフィールドプラン（中期計画）に基づく目標値で設定				

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		堺市シルバー人材センター運営補助				事業番号		011-080									
Ⅲ. 投入量																	
事業コスト																	
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）																	
		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度									
		決算		決算		当初予算		当初予算									
事業費（a）		47,630		47,630		47,630		47,630									
13	財 源 内 訳	国支出金		0		0		0									
		府支出金		0		0		0									
		市債		0		0		0									
		その他（ ）		0		0		0									
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0		0		0									
		一般財源		47,630		47,630		47,630									
14 人件費（b）		1,620		1,620		1,680		1,740									
15 年間経費（c）=(a)+(b)		49,250		49,250		49,310		49,310									
事業費の内訳																	
（単位：千円）																	
16	事 業 費 内 訳	項 目		年度		事業費		うち 一般財源		項 目		年度		事業費		うち 一般財源	
		堺市シルバー人材センター運営補助		R7	決算	47,500	47,500			R7	決算						
				R8	予算	47,500	47,500			R8	予算						
		全国・大阪府シルバー人材センター賛助会員費		R7	決算	130	130			R7	決算						
				R8	予算	130	130			R8	予算						
				R7	決算					R7	決算						
				R8	予算					R8	予算						
				R7	決算					R7	決算						
				R8	予算					R8	予算						
				R7	決算					R7	決算						
				R8	予算					R8	予算						
				R7	決算					R7	決算						
R8	予算					R8	予算										
Ⅳ. 事業の効率性																	
単位当たり経費																	
17	区 分		単位		令和6年度		令和7年度										
	① 就業延人数		人		446,382		428,034										
	② 上記①にかかる年間経費		千円		47,500		47,500										
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位		106		111										
	算出についての説明等		シルバー人材センターへの補助額/就業延人数														
Ⅴ. 評価																	
費用対効果に係る所見																	
18	堺市シルバー人材センターにおいては、令和7年度～11年度の5年間を計画期間とする「第5次シルバーフィールドプラン（中期計画）」を作成し、事業運営方針の明確化、数値目標の設定を行い、全国シルバー人材センター事業協会や大阪府シルバー人材センター協議会とも連携を図りながら、各種取組を進めている。																
	就業延人員については、令和6年度で446,382名、令和7年度は428,034名であり、約4.1%減少した。 また、登録会員数については、令和6年度実績【総数5,144人（女性1,943人・男性3,201人）】と比較し、令和7年度実績は【総数5,167人（女性1,965人・男性3,202人）】とやや増加しており、オンライン説明会やスマホ講座での入会案内などの取組により、新規会員の確保につながったものと考えられる。																
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）																	
19	堺市シルバー人材センターにおいては、全国でもトップレベルの事業規模を保っており、高齢者が培ってきた知識、経験、技術等を活かした事業を展開している。同センターの活動を通じて、高齢者の閉じこもり防止や身体機能の向上、地域活性化が図られており、高齢者の社会参加と生きがいの創出に大きく寄与している。																
	令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）																
20	必要性	■ 高い □ 低い	公益社団法人堺市シルバー人材センターは、社会参加を希望する高齢者が会員となり自主的に運営する非営利団体であり、会員に対する就業機会の提供を通じて、高齢者の社会参加と生きがいの創出に寄与している。														
	有効性	■ 高い □ 低い	高齢者の社会参加や生きがいの創出は、健康寿命の延伸や地域の活性化の観点からも重要である。今後も、同センターに対する補助を通じて、高齢者の多様な社会参加の機会を充実させ、生きがいの創出を支援する必要がある。														